

2013-B					
拠出金・基金の名称		中央緊急対応基金拠出金			
種 別		イヤーマーク <u>パン・イヤーマーク</u>			
【拠出先の国際機関名】 国連人道問題調整事務所(UNOCHA)					
【所管官庁担当局課・室名】 外務省国際協力局緊急・人道支援課					
【当該任意拠出金の目的・用途等】 大規模自然災害発生時などにおける人道支援。					
【最近3年間の我が国支払額及びODA率】					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レ ー ト	ODA率(%)
平成25年度	244,935	2,987	-	1米ドル= 82円	100
平成24年度	218,700	2,700	-	1米ドル = 81円	100
平成23年度	267,000	3,000	-	1米ドル= 89円	100
【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】 中央緊急対応基金(Central Emergency Response Fund: CERF)は、大規模自然災害・紛争等が発生した際に、緊急人道支援に関する初動財源を確保することにより、被害の拡大を最小限にすること及び「忘れられた危機」への対応を可能にすることを主な目的としている。我が国は、CERFを「人間の安全保障」実現に資するものとして高く評価している。 CERFは、①突発的な大規模自然災害や紛争等により被害を受けた国、及び②危機的な人道状況に置かれながら人道支援への拠出が不足している国に対して、被害の拡大を防ぐために、迅速に人道支援を行うため極めて有効に活用されており、2013年には、フィリピン台風ハイヤンやシリア及び周辺国における難民・避難民支援、中央アフリカ、チャドにおける被災者支援など、45カ国・地域における事業に拠出を実施。 CERF事務局は、案件の審査に係る手続の円滑化や事業報告書の作成マニュアルの改訂等を通じ、資金の効率的活用及び透明性の向上に努めている。					